

【月案】10月・2歳児

今月の保育のポイント

- 運動能力が日々向上し、運動したい気持ちが盛んな子ども達は、全身運動を楽しもうとする。一方で無理な動きをしがちなので、危険のないように側で見守るようにする。
- 草花や昆虫類、芋ほり等を通し、秋の自然の中で見つけたことや驚いたことに共感し、子どもの出会いと発見を大切にする。
- 生活の中で、自分でできること、やれることを習慣化し、手洗いうがいをしっかり行う。自分でできるようになったことを認める声かけをし、子どもが前向きになれるようにしていく。
- 戸外遊びの後はよく食べ、よく眠れるよう、ひとりひとりの健康状態や遊びの状態を把握し、十分な休息をとれるようにする。

月のねらい

- 衣類の着脱など身の回りのことに興味を持ち、自分でやってみようとする。
- スプーンやフォークの正しい持ち方を覚え、自分で持とうとする。
- 保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- いろいろな運動遊びを行い、身体を動かすことを楽しむ。
- 安全な環境の中で全身を動かせるようにする。
- 秋の自然に興味を持ち、触れたり発見することを喜ぶ。
- 指先を使った遊びを楽しむ。
- 運動会に参加することを楽しむ。

週のねらい

その1

- 1週目：室内でも戸外でも、思いっきり身体を動かして遊ぶ（教育）
- 2週目：好きな遊びを見つけ、満足するまで遊ぶ充実感を味わう（教育）
- 3週目：身の回りのことに興味を持ち、自分でなんでもやってみようとする（教育）
- 4週目：秋の自然に触れ、草花や生き物に親しむ（教育）

その2

- 1週目：活動の切り替え時には十分に休息をとって快適に過ごせるようにする（養護）
- 2週目：気温の変化や体調に留意して健康的に過ごせるようにする（養護）
- 3週目：友達や保育者との関わりの中で、思いやりのある言葉が増えてくる（教育）
- 4週目：身支度を自ら行い、意欲的に過ごす（養護）

その3

- 1週目：安全な環境を整え、のびのびと体を動かせるようにする（養護）
- 2週目：運動会に期待を持ち、保育者や友達と参加することを楽しむ（教育）
- 3週目：指先を使った遊びを楽しみ、喜びや満足感を味わう（教育）
- 4週目：歌や手遊び、絵本に親しみ、繰り返し楽しむ（教育）

その4

- 1週目：感じたことを言葉にし、言葉でやりとりする楽しさを味わう（教育）
- 2週目：友達と触れ合いながら好きな遊びを楽しむ（教育）
- 3週目：思いをゆったりと受け止め、気持ちの安定を図る（養護）
- 4週目：ハロウィンに向けた製作を楽しむ中で行事に興味を持つ（教育）

前月末の子どもの姿

養護（生活）

- 休み明けには生活リズムが整うまでに個人差があったが、子どもたちは元気に過ごすことができていた。
- 食事の際には「おいしいね」と保育者や友達に話しかける子どもがいたり、保育者が話しかけると嬉しそうにしたりする子どもがいた。
- 排泄のタイミングが分かり、自分でトイレを指差すなどしぐさで表現する子どももいる。一方で、遊びに夢中になって保育者に声をかけられてもなかなかトイレに向かえない子どももいた。トイレで排泄が成功すると喜び、保育者が一緒に喜ぶと満足そうにする姿も見られた。
- 衣類の着脱では、「自分で！」が出てきて全て自分で行おうとする子どもも増えてきた。うまく着脱できなかつたり、前後が反対になってしまつたりすることもあるが、意欲のある子どもが多い。
- 「やりたい」「いや」など自分の思いを簡単な言葉で伝える姿が見られるようになってきている。
- 防災訓練では、アナウンスが流れると不安な表情を浮かべるが保育者の側で落ち着いて過ごす。訓練が終わると「ビックリしたね」と言葉にしていた。
- 秋の行事に興味を持ち「お月様見たよ」「ばあばのどこ行った」と経験したことを話す。
- 食事では食材への関心や認識が高まり「○○入ってるよ」と知らせる。
- 暑い日はシャワーを浴びることを伝えると喜んで支度する様子が見られた。
- 運動量が多くなり、熟睡する姿が見られた。起床を嫌がることもある。

教育（遊び）

- 戸外遊びの際には、落ち葉や石、木の実などを拾って観察する姿が見られた。虫を見つけると怖がって逃げる子どももいたが、指差して保育者に伝えて興味を持って観察する子どももいた。
- 運動遊びでは、しゃがむ、くぐるなど様々な身体の動かし方に挑戦し、楽しく参加する姿が見られた。うまく身体を使つたりバランスをとつたりすることができず、尻もちをついてしまうこともあったが、意欲的に取り組んでいた。
- 子どもたちが好きな音楽を流すと、歌つたり踊つたりする姿が見られた。友達の様子を見て一緒に始める子どももおり、みんなで楽しい雰囲気の中でリズム遊びに親しむことができた。
- 友達の使っているおもちゃが欲しくていざこざが起きることもあったが、保育者に仲立ちされながら一緒に楽しく遊ぶことができていく。一方で、好きな遊びに熱中し、一人遊びを存分に楽しんでいる子どももいる。
- 秋の歌に親しみ、大きな声でうたつたり身振りで表現する様子が見られた。
- 友達と体の動きや遊びを真似し合つて喜ぶ。気持ちが高まると危ない様子も見られる。
- 簡単なルールがある遊びや運動会ごっこ等を楽しむ様子が見られた。
- 「かして」「今使ってる」「ありがとう」「一緒にしよう」「大丈夫？」等と自分から言葉にし、友達と関わろうとする。

活動内容（五領域対応）／環境構成と援助

養護（生活）

- **活**：保育者と一緒に手洗いうがいをを行い、やり方を覚えてやってみようとする。（健康）
環：手洗いの際には、濡れないように袖をまくることも伝えていく。うまく洗えない子どもがいれば手を添えながら一緒に行う。
- **活**：衣類の着脱の際には、脱いだ服を片付けたり畳んでみたりしようとする。（健康）
環：身の回りのことを自分でやってみようとする意欲を認め、片付けたり服を畳んだりすることにも興味を持てるようにしていく。
- **活**：自分のタイミングでトイレに向かい、排泄が成功することを喜ぶ。（健康）
環：子どもが表現するしぐさを見逃さないようにトイレに誘い、排泄が成功する経験ができるようにする。排泄が成功した際には一緒に喜び、子どもの意欲を引き出していく。また、トイレでうまくできない子どもにもしっかりと声をかけ、やってみようと思う気持ちが湧くようにしていく。
- **活**：食事の際にはスプーンやフォークを使って、意欲的に食事を進める。（健康）
環：スプーンやフォークの正しい持ち方を繰り返し伝えていくが、しつこく伝えすぎないように注意する。
- **活**：やりたいことや遊びたい期待をもって登園し、1日を過ごす。（健康）
環：「明日は～をするよ」と明日に期待ができる声掛けをし、やることや行くことの写真などを置いておくなど、環境を充実させる。
- **活**：意欲的に自分から手洗いをする。（健康）
環：きれいにする心地よさを伝えながら、保育者も一緒に手洗いをする。また、袖をまくる声をかけ、手伝う。
- **活**：自分の思いや要求を言葉で伝えようとする。（言葉）
環：子どもとの言葉のやりとりを大事にする。絵本を見る時にどれが良いか集団に問いかけたり、普段から生活の中で対話する機会を増やしていく。
- **活**：保育者や友達と運動会に参加し、雰囲気を楽しむ。（人間関係・環境）
環：当日と同じ環境の中で運動会の練習をして期待を高めていく。運動会当日は保護者と離れがたい姿や緊張する姿、楽しむ姿等、一人ひとりの様子を受け止めながら楽しく過ごせるようにする。
- **活**：靴を正しく履けるようになる。（健康）
環：自分で履けたことを大いに認めながら、左右反対になっていないか、マジックテープがしっかり止まっているかを確認する。直す時は理由を伝えながら、出来た喜びを大切にしながら関わる。
- **活**：落ち着いた気持ちで眠り、十分に体を休める。（健康）
環：食後は静かな遊びを用意したり室内を暗くしたりしながら、日中の活発な活動から睡眠へ切り替えられるようにする。興奮した状態が続き眠れない時は、体をさすったり、場所を移動して気持ちが落ち着くよう関わる。
- **活**：気温に合わせて保育者と一緒に衣服調節をして心地良く過ごす。（健康）
環：「暑いから着替えようね」「寒くなってきたから上着着よう」等と着替える理由を伝えながら関わり、快適さを実感できるような言葉かけをする。
- **活**：自分の物と友達の物が分かる。（人間関係・環境）
環：自分の物や場所が分かって行動する姿を大いに認めたり、友達の物が分かっている姿を受け止めて簡単な手伝いをお願いしたりしながら、自分の物や友達の物に対する意識や区別に繋げていく。

- **活**：遊びと休息のバランスを取りながら心地良く過ごせるようにする。（健康）
環：運動会に向けた活動が多くなるため、落ち着いて遊ぶ時間や十分な休息の時間を取り入れながら、体調面や情緒面が安定して過ごせるよう関わる。
- **活**：安全な環境の中で、体を動かすことを楽しめるようにする。（健康）
環：体の動きが活発になるが、危険や加減が分からずにいることもあるため、安全な環境作りと働きかけを行っていく。

教育（遊び）

- **活**：かけっこや乗り物など、戸外での遊びを楽しむ。（健康）
環：天気の良い日は戸外で存分に遊べる時間を設け、身体を思いっきり動かして遊べるようにする。バランスの取りにくい乗り物などに挑戦する際は、付き添い、怪我のないように気を配る。
- **活**：散歩の際には木の実や生き物などを見つけ、自然に興味を持つ。（環境）
環：落ちている木の実や生き物の存在を知らせ、子どもが秋の自然に興味を湧くようにしていく。
- **活**：走る、ジャンプする、くぐるなど、新しい運動遊びを行い、身体を動かすことを喜ぶ。（健康）
環：様々な動きが楽しめるようにトンネルやサーキットを用意し、それぞれで子ども同士衝突しないよう保育者がしっかり観察しておく。
- **活**：好きな歌や音楽を聴き、歌やふれあい遊びを楽しむ。（表現・言葉）
環：親しみのある音楽を流して子どもと一緒に歌ったり踊ったりすることを楽しみ、楽しい雰囲気を作る。
- **活**：保育者や友達が行っている遊びに興味を持ち、関わって遊ぼうとする。（人間関係）
環：友達と楽しく遊べるよう、必要に応じて仲立ちをしていく。いざこざがあった際には手が出てしまわないように、気持ちを代弁しながらお互いの気持ちを受け止めていく。
- **活**：散歩に出かけ、秋ならではの木の実や落ち葉などで遊び、それらを使った製作活動を楽しむ。（表現）
環：散歩に出かけた際、見つけた物を集められる箱や袋を用意しておく。子どもが集めて持ち帰ったものを使って、制作活動を行う。
- **活**：友達や保育者と楽しかったことや自分の想像の世界を再現して遊ぶ。（人間関係・表現）
環：子どもの個々の世界や世界観に寄り添って遊びを作っていく。遊びに必要なものを子どもと作って遊びの世界を広げる援助をする。
- **活**：絵本や紙芝居を喜んで見ながら、言葉のやりとりを楽しむ。（言葉）
環：子どもが口ずさみたくなるような言葉遊びが楽しい絵本や、紙芝居を準備し、一緒にやりとりや言葉を繰り返す等楽しむ。
- **活**：運動会の練習や合同遊びを通して異年齢児と触れ合うことを楽しんだり、憧れや思いやりの気持ちが芽生える。（人間関係）
環：一緒に遊んだり、異年齢児の競技を見学する中で、「優しくされて嬉しいね」「お兄さん、○○できて凄いね」等と言葉かけしたり、子どもの感じたことに共感していく。
- **活**：保育者と一緒にハサミで1回切りをすることを楽しむ。（環境）
環：落ち着いた環境の中で約束事や危険性などについてしっかりと伝えてから、少人数ずつ活動を進める。手を添えて持ち方を伝えたり、切れた楽しさに共感しながらハサミへの興味を高めていく。
- **活**：友達と同じ玩具で遊んだり、貸し借りをしながら遊ぶことを楽しむ。（人間関係）
環：同じ玩具を複数個用意し、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにする。玩具に対する独占欲を受け止めながらも、友達の気持ちを伝え、少しずつ気持ちの調整をしながら貸し借りができるように仲立ちしていく。
- **活**：遊びに約束事があることが分かり始める。（人間関係）
環：遊ぶ前に分かりやすい理由とともに約束事を伝える。遊びの様子に応じて、その都度約束事

を伝えていく。「お約束守ってくれたから楽しく遊べたね」と大いに認め、約束事に対する意識を高められるようにする。

- **活**：様々なことに興味を持って関わり、楽しさや出来た喜びを感じる。（環境）
環：遊びがマンネリ化しないよう、担任間で新しい遊びを考え提供していく。一人ひとりの興味を温かく見守りながら感じたことや発見したこと、出来るようになったことを認めていく。
- **活**：運動会に期待を持ち、運動会に向けた練習を楽しむ。（健康・環境）
環：遊びの中で、かけっこや体操等を行ったり、絵本を用いて運動会について知らせることで楽しさや期待が継続するよう関わっていく。
- **活**：ハロウィンに向けた製作を楽しむ。（環境・表現）
環：分かりやすく行事について伝え、興味を持って製作できるようにする。意欲やこうしたいという気持ちを受け止めて見守りながら、満足感や喜びに繋げるとともに表現力や創造力を養っていく。
- **活**：ボタンはめやスプーンすくい等手先を使った遊びを楽しむ。（健康・環境）
環：大きめのボタンを使った手作り玩具やスプーンを使う遊び等を用意し、興味や出来たという喜び、手先の発達や生活に繋がるようにしていく。

健康、安全面で配慮すべき事項

- うまく走れるようになるなど、身体を思いっきり動かしたい時期。疲れが出ていないか、体調の変化がないかよく気を配りつつ、思いっきり動く時間とゆっくり落ち着いて遊べる時間を設けるようにする。
- 急に気温が下がる日もあるため、子どもの服装が適切であるかよく気を配る。また、室内は快適に過ごせる温度になるようにする。
- 運動遊びなどの際には、転んだり尻もちをつくことも考慮し、安全な環境の中で怪我のないよう行っていく。
- 体調の変化に留意しながら、視診や触診を行って早期対応に努める。
- 心地良い気候になり、散歩が増える月になるため、歩道や公園の安全確認を常に行う。
- 子どもがよく触れる場所はこまめに消毒する。

今月の製作・歌・絵本・手遊び・室内室外遊び

製作

- スタンプでハロウィンのかぼちゃ製作／ちぎり絵でどんぐり製作／にじみ絵でさつまいも製作

歌

- どんぐりころころ／まつぼっくり／やぎさんゆうびん

絵本

- ひとつずつ／ハロウィン！ハロウィン！／おばけばたけのおふるやさん

手遊び

- やきいもグーチーパー／大きなクリの木の下で／やさいのうた

室内室外遊び

- (紙皿で簡単) 落ち葉リース／ビー玉転がし／落ち葉でお面

行事

- 避難訓練
- 誕生会
- 身体測定
- スポーツの日 (第2月曜日)
- 紅葉狩り (10/1~)
- 鉄道の日 (10/14)
- 十三夜 (10/18)
- ハロウィン (10/31)

食育

- スプーンやフォークを使って、自分で最後まで食べ進める。
- 様々な食材に興味を持ち、自分で食べてみようとする。
- 保育者や友達と話をしながら、楽しい雰囲気の中で食事をする。
- 友達と一緒に食前食後の挨拶をする。
- 楽しい雰囲気の中、苦手な物も食べてみようとする。
- 心地良い風を感じながら、戸外でおやつを食べることを楽しむ。

地域と家庭との連携

- 活動量が増え、疲れなどで体調を崩しやすくなる時期。家庭でもゆっくり休める時間を確保したり睡眠時間をしっかり取るなど配慮をお願いします。
- スプーンやフォークの正しい持ち方を、家庭でも取り組んでもらえるように声をかける。
- 月の後半になるほど次第に寒暖差が出てくるので、体温調整しやすい服装をお願いします。
- 遊びや食事、トイレトレーニング等の様子について共有し、成長を喜び合う。
- 保護者の方に運動会の日程やプログラム、準備物等について丁寧に伝えておく。
- 地域の方に向けて運動会の日程や練習による音等について知らせておく。

自己評価

- 保育者と一緒に手洗いうがいをを行い、やり方を覚えて自分でやってみることができたか。
- 脱いだ服を片付けたり畳んでみたりしようとしていたか。
- 自分のタイミングでトイレに向かうことができたか。
- スプーンやフォークを正しい持ち方で使ってみようとしていたか。
- かけっこや乗り物など、戸外での遊びを存分に楽しめたか。
- 戸外では木の実や生き物などを見つけ、自然に関わって遊ぶことができたか。
- 走る、ジャンプする、くぐるなど、新しい運動遊びを楽しめたか。
- 友達が行っている遊びに興味を持ち、関わって遊ぶことができたか。
- 衣服調節をしながら心地良く過ごせるようにしたか。
- 安全な環境の中で体を動かすことを楽しめていたか。
- 保育者や友達と運動会に参加することを楽しめたか。

- 異年齢児に対する思いやりや憧れの気持ちが芽生えるような働きかけができたか。
- 遊びや生活の約束事について分かりやすく知らせたか。
- 指先を使った遊びを楽しめていたか。
- 保護者の方に運動会の詳細を丁寧に伝えたか。
- 日々の生活や遊びの様子を保護者と共有し合えたか。